

執筆者・著者	論文名等	掲載誌等	発 行	発行年	備 考
天野 秀昭	斎宮跡出土の羊形硯	『瑞垣』174	神宮司庁	平成8年(1996)	
上村 安生	斎宮跡の土器生産について －特に土師器生産についての予察－	『Miehistory』8	三重歴史文化研究会	平成8年(1996)	
榎村 寛之	十一世紀斎王群行の社会的背景 －『田中本春記』に見る伊勢への旅－	『Miehistory』8	三重歴史文化研究会	平成8年(1996)	
榎村 寛之	伊勢斎宮古文書に見る鎌倉期朝廷財政の一断面 －京都・鎌倉交渉史より	『斎宮歴史博物館研究紀要』5	斎宮歴史博物館	平成8年(1996)	
榎村 寛之	『斎王』という称の成立について	『ヒストリア』151	大阪歴史学会	平成8年(1996)	
榎村 寛之	『斎宮式』の構造とその特殊性 －斎院司式と比較して	『延喜式研究』12		平成8年(1996)	
榎村 寛之	斎王と伊勢	『瑞垣』174	神宮司庁	平成8年(1996)	
榎村 寛之		『律令天皇制祭祀の研究』	塙書房	平成8年(1996)	
榎村 寛之	斎王発遣儀礼の本質について	『律令天皇制祭祀の研究』	塙書房	平成8年(1996)	
音羽 悟	斎王群行 －五ヶ所の頓宮をめぐる－	『瑞垣』172	神宮司庁	平成8年(1996)	
岸田 早苗	斎王の日々	『瑞垣』174	神宮司庁	平成8年(1996)	
倉田 直純	斎王・大来皇女	『瑞垣』173	神宮司庁	平成8年(1996)	
佐古 和枝	姿を現わした斎宮跡	『瑞垣』174	神宮司庁	平成8年(1996)	
杉谷 政樹	斎宮跡SK3515出土銭の緡について	『出土銭貨』5		平成8年(1996)	
杉谷 政樹 大川 勝宏 赤岩(大川) 操	斎宮跡の埋納銭について	『斎宮歴史博物館研究紀要』5	斎宮歴史博物館	平成8年(1996)	

(次ページへ続く)

執筆者・著者	論文名等	掲載誌等	発 行	発行年	備 考
田 阪 仁	別れの御櫛	『瑞垣』173	神宮司庁	平成8年(1996)	
中 野 イツ	斎宮	『瑞垣』174	神宮司庁	平成8年(1996)	
山 川 修司		『語り部の竹の斎王語り —甦る王朝ロマン・斎宮の歴史』	近代文藝社	平成8年(1996)	
渡 辺 寛	斎宮 —いつきのみやの世界—	『尾張古代史セミナー —考古学からみた壬申の乱—』	春日井市教育委員会	平成8年(1996)	
伊 藤 聡	田中貴子著『聖なる女 —斎宮・女神・中将姫—』	『日本文学』第45巻12号	日本文学協会	平成8年(1996)	
岡 野 治子	アマテラスのイメージ・王権・女性	『女と男の時空〈日本女性史再考〉Ⅲ 女と男の乱—中世—』 (岡野治子編)	藤原書店	平成8年(1996)	
木 戸 久二子	『伊勢物語』第六十九段 —高階氏を取り巻く伝承について—	『東海女子短期大学紀要』22号	東海女子短期大学	平成8年(1996)	
妹 尾 好信	原形『伊勢物語』の成立に関する憶説	『国語の研究』第23号	大分大学国語国文学会	平成8年(1996)	
田 中 貴子		『聖なる女—斎宮・女神・中将姫—』	人文書院	平成8年(1996)	
徳 岡 涼	『伊勢物語』第六十九段の生成試論 —業平自作説をめぐって—	『実践国文学』第49号	実践国文学会	平成8年(1996)	
所 功	斎宮年中行事の復原試案	『産大法学』第30巻第3・4号	京都産業大学法学会	平成8年(1996)	
林 繁夫	倭姫命について	『瑞垣』第174号	神宮司庁	平成8年(1996)	
松 田 成穂	『伊勢物語』六十九段をめぐって —十世紀初葉の韻文と散文—	『金城学院大学論集』 通巻第163号(国文学編第38号)	金城学院大学	平成8年(1996)	